

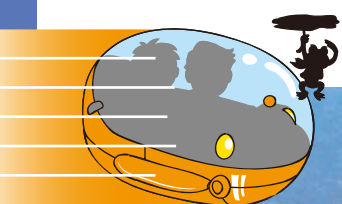
よしのがわぶんすい

吉野川分水ってなあに？

たいせつ みず はなし

くらしをささえる大切な水の話





大和平野はどんなところ？



大和平野には田んぼがたくさんあるよね。
奈良県の中でも、お米のできる量が
とても多いところなんだ。
田んぼにはいっぱい水が必要だろう。
でも、降る雨の量が少ないので昔からずっと
苦労してきたんだ。

大和川の水も利用されていたんだけど
広い大和平野には行き届かなかったんだ。
大和平野はいつも水が足り
なくて大変だったんだね。



昔の人はいろんな工夫をしてきたよ



ため池をつくる



地下水を利用する



水を節約する

ため池の名前	作った時期
白川ため池	大正15年～昭和6年
倉橋ため池	昭和14年～昭和32年
斑鳩ため池	昭和16年～昭和22年
高山ため池	昭和24年～昭和38年

奈良県では、吉野川分水だけでなく、
4つの大きなため池をつくりました。
これらのため池は、今でもそれぞれの
地域の農業に役立っています。

カエルの
ケロタくんだ

あっ次は
学校の先生

ケロタくんは不思議な力をもっていて
昔からずっと大和平野に住んでいるんだ
大和平野のことならなんでも知っている
僕の先生だよ

先生の先生
なのね

すごい
だぞー

この乗り物はケロタくんの不思議な力をも
使って先生がつくったタイムマシンだ

よしっ、それじゃあ
吉野川分水について
調べにいくぞっ!

かわもとせんせい

奈良県の地理と奈良盆地(大和平野)

奈良県は、南北に長く東西に短い地形

南北約 103km 東西約 79km

奈良盆地は奈良県の北西部に広がった平野部

南北約 30km 東西約 36km

奈良県の降雨量

奈良盆地(大和平野)がある北部は

年間約 1300mm

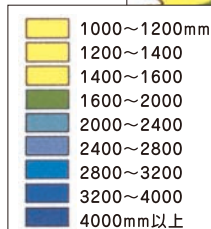
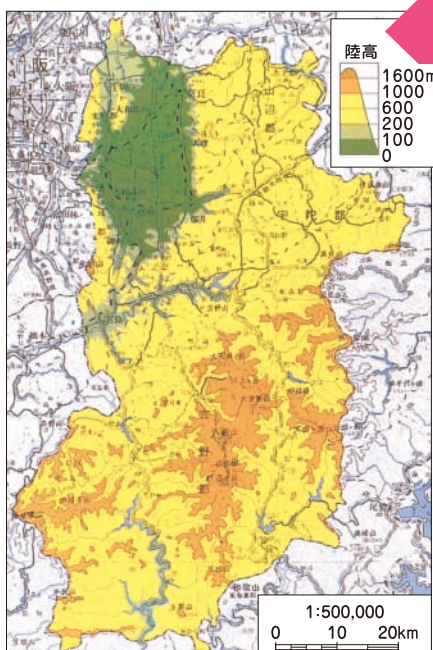
吉野郡がある南部は

年間約 2700mm

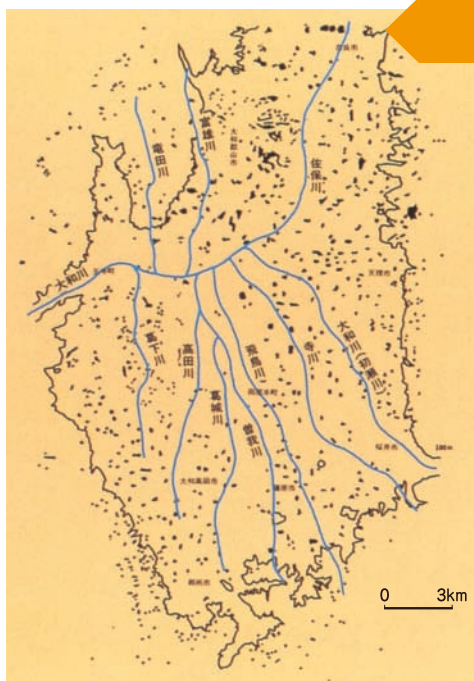
特に大台ヶ原山を中心とする一帯は

年間約 4000mmを超える多雨地帯

全国平均は年間約1800mm



奈良県の河川とため池



奈良盆地(大和平野)は、たくさんのため池があります。
奈良盆地は、雨が少なく川の水だけでは足りなく、たくさんの
ため池がつくられました。ため池に、水をためて利用されて
きました。このようなため池は、奈良時代からつくり、
奈良盆地内だけでも約5000個のため池が残されています。

よしの がわぶんすい れきし 吉野川分水の歴史

よしの がわぶんすい ならぼんち やまとへいや みずぶそく かいしょう かんが
吉野川分水は、奈良盆地(大和平野)の水不足を解消するために考えられました。
えどじだい げんろく ねん いま ごせし ながらむら しょうや たかはし さすけ
江戸時代にさかのぼると、元禄(1700年ごろ)今の御所市の名柄村の庄屋 高橋佐助と
ひと けいかく
いう人が計画をしたといわれています。

300年前

ご ぶんすいけいかく その後の分水計画

ねんだい 年代	できごと
1798 かんせい ねん 寛政10年	やまと だいかん 大和の代官 角倉玄匡が吉野川分水を計画し、現地を調査し住民の意向を聞いた
1858 あんせい ねん 安政5年	おおよどちょうしもぶちそんみん けいかく 大淀町下湊村民が計画
1862 ぶんきゅう ねん 文久2年	ごじょうししゅっしん けいかく 五條市出身の乾十郎が計画
1867 けいおう ねん 慶応3年	かすが しゃ やしの がわ ぶんすいけいかく さん やくしよ ねが で 春日社の辰市祐興が吉野川の分水計画を参与役所に願い出る
1870 めいじ ねん 明治3年	いま こうべ し やしの がわぶんすい けんぼくしよ ごじょうけん だ 今の神戸市の植田甚治郎らが吉野川分水の建白書を五条県に出す
1883 めいじ ねん 明治16年	かしはらし やしの がわぶんすい せいがんしよ おおさか ふ だ 橿原市の井村正作が吉野川分水の請願書を大阪府に出す(奈良県は大阪府の一部となっていた)
1895 めいじ ねん 明治28年	なら けん ち じ なら けん ぎかい やしの がわぶんすいけいかく しもん はな あ とつかりゅういきへんこう 古沢奈良県知事は、奈良県議会に、吉野川分水計画を諮問し、話し合われる(十津川流域変更)
1915 たいしょう ねん 大正4年	だいいち じよしの がわぶんすいけいかく 第一次吉野川分水計画
1926 しょうわ ねん 昭和元年	だいに じよしの がわぶんすいけいかく 第二次吉野川分水計画
1929 しょうわ ねん 昭和4年	よしの がわぶんすいけいかくがいよう 吉野川分水計画概要がまとめられる
1941 しょうわ ねん 昭和16年	だいさん じよしの がわぶんすいけいかく ちょうさ 第三次吉野川分水計画について調査される

↑ いずれの計画も費用や技術的なこと、下流和歌山県(紀州藩)の反対などの理由で実現されませんでした。

よしの がわぶんすい じつげん 吉野川分水の実現

だいに じ せ かいたいせん にほん くに ふっこう
第二次世界大戦がおわり日本の国を復興する
けいかく なか じつげん
計画の中で実現されました。

1947 しょうわ ねん 昭和22年	とつかわ き かわそうごうかいはつきようぎかい せつ ち 十津川・紀の川総合開発協議会の設置
1949 しょうわ ねん 昭和24年	わ か やまけん じぎょう おこな ごうい 和歌山県と事業を行うことの合意
1950 しょうわ ねん 昭和25年	わ か やまけん ごうい しよ ちょういん きょうてい 和歌山県との合意書に調印(ブルニエ協定)
1952 しょうわ ねん 昭和27年	さるたに こうじ はじ 猿谷ダムの工事が始まる
1953 しょうわ ねん 昭和28年	なら けん すいろ こうじ はじ 奈良県の水路工事が始まる
1954 しょうわ ねん 昭和29年	つぶろ こうじ はじ 津風呂ダムの工事が始まる
1956 しょうわ ねん 昭和31年	がつ にち はじ やしの がわ みず なら けん なが 7月26日に始めて吉野川の水が奈良県に流される
1957 しょうわ ねん 昭和32年	さるたに かんせい 猿谷ダムが完成する
1961 しょうわ ねん 昭和36年	つぶろ かんせい 津風呂ダムが完成する
1963 しょうわ ねん 昭和38年	おおさこ こうじ はじ 大迫ダムの工事が始まる
1972 しょうわ ねん 昭和47年	しもぶちとうしゅこう こうじ はじ 下湊頭首工の工事が始まる
1973 しょうわ ねん 昭和48年	おおさこ かんせい 大迫ダムが完成する
1974 しょうわ ねん 昭和49年	しもぶちとうしゅこう かんせい 下湊頭首工が完成する
1987 しょうわ ねん 昭和62年	すべての こと じ お すべての工事が終わる

ならぼんち ひとびと くろう かんが
奈良盆地の人々の苦勞を考えると
これからも、貴重な水は大切に
しないといけないね。



はい



えどじだい
江戸時代に行くよー
よしのがわぶんすい
吉野川分水の
れきし
歴史を見てみよう。

えどじだい
江戸時代

しょうや
庄屋さん
たいへん
大変じゃあ
たみず
田んぼの水が
たりん
足りんのやー

いど
また井戸を
ほ
掘らんと
そだ
稲が育たん
よう

ながらむら いま ごせし
名柄村(今の御所市)

たかはし
高橋佐助

やま
山の向こうの
よしのがわ
吉野川から水を
ひ
引ければみんな
たす
助かるんじゃが
のお

タイムスリップ



3 たかはし さすけ かんが ぶんすいけいかく じつげん
高橋佐助の考えた分水計画は実現されなかった
その後、分水計画は何度も出されたが、
うまういかず…

ねが
お願い
します

ダメ

明治 大正 昭和

じだい なが
時代は流れ…

たかはし さすけ ころ
高橋佐助さんの頃から
いま よしのがわぶんすい
今の吉野川分水ができるまで
300年もかかっているんだよ。

4 しょうわ ねん
昭和25年



とつかわき
十津川紀の川
とうけい
統合開発計画



ダムを建設して
やまと へい や みず おく
大和平野へ水を送る、
ぶんすいじぎょう かいし
分水事業が開始された。

よかったね



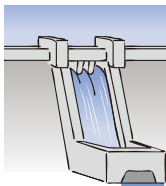
いろいろな工夫をしてきたけど、水不足の解決には
ならなかったんだ。水量の豊富な吉野川(紀の川)から
の分水を行うことが、江戸時代の頃から大和平野人々の
願いとなっていたんだよ。

300年来の願いをこめて進められた
とつかわき かのうぎょうすいりじぎょう よしのがわぶんすい
十津川・紀の川農業水利事業(吉野川分水)により
うだ みず やまと へい や のうぎょうようすい
生み出された水は、大和平野の農業用水として
7,300ha のうち
水道用水としても利用されているんだ。

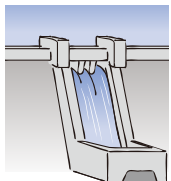


吉野川分水の役割

おおさこ 大迫ダム



つぶる 津風呂ダム



しもぶちとうしゅこう 下淤頭首工

よし の がわぶんすい しやう あと だい ぶ ぶん か せん ち か すい かえ
吉野川分水は使用された後、大部分が河川や地下水へと返され
ます。用水路のネットワークは地域に潤いを与えています。
よし の がわぶんすい のうぎようすいり もくてき やまと へい や
吉野川分水は農業水利が目的ですが、そのほかにも大和平野に
数々の恩恵を与えています。

1

地域用水に

ようすい ろ
用水路のネットワークは、
やまと へい や うるお けいかん
大和平野に潤いのある景観、
みずあそ ば ぼうさいようすい
水遊びの場、防災用水を
ていきよう
提供しています。

2

河川の水量の増加

よし の がわぶんすい すいでん
吉野川分水は、水田などで
いち ぶ つか あと
一部が使われた後、
やまと へい や か せん なが
大和平野の河川に流れて
いきます。

3

河川の水質の改善

やまと へい や か せん
大和平野の河川は、
よし の がわぶんすい みず
吉野川分水のきれいな水で
うす
薄められることによって、
かいぜん
改善されます。

4

水田の雨水貯留機能

すいでん あまみずちよりゅうきのう
水田のあぜの高さは30cm
てい ど
程度ありますが、普段の
すい い
水位は5cm程度です。
こう じ
降雨時には最大で25cmを
た
貯めることができます。
すいでん ち すい かんが
水田は治水ダムと考える
こともできます。

5

地下水の蓄え

よし の がわぶんすい みず いち ぶ
吉野川分水の水は、一部が
すいでん ち か
水田から地下にしみこみ、
やまと へい や ち か すい ゆた
大和平野の地下水を豊かに
しています。

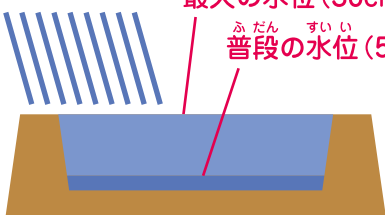
5

洪水の軽減

やまと へい や すいでん あまみず
大和平野の水田は、雨水を
いちじちよりゅう
一時貯留することによって、
こうすい ちい
洪水を小さくしています。

やまと へい や か せん かわどこ ちか
大和平野の河川は、川床が近くの
へい や めん たか
平野面より高くなった川が多く、
か せん おうぎがた ぶん ぶ
河川が扇型に分布しているため、
あめ ふ かわ なが はげ
雨が降ると川の流れが激しく
なり、このため、しばしば水害が
おこっています。
すいでん あまみずちよりゅうきのう
しかし、水田には雨水貯留機能が
やまと へい や こうすい いくぶん
あり、大和平野の洪水を幾分
やわらげています。
やまと へい や ない すいでん よし の がわぶんすい
大和平野内の水田は、吉野川分水
によりその価値が高まり、施設は
まも
守られています。

さいだい すい い てい ど
最大の水位 (30cm程度)
ふだん すい い てい ど
普段の水位 (5cm程度)



しんりん みず たいせつ 森林と水の大切なはたらき

ちきゅう かんきょう よ 地球の環境をより良く

しんりん ちきゅうおんだん か げんいん にさん かんたん そ
森林は、地球温暖化の原因である二酸化炭素を
す 吸いとってくれます。森林と水を取りまく環境は、
ちきゅう おんだん か おさ はたら
地球の温暖化を抑える働きをもっています。



どうしよくぶつ わたし せいかつ ば まも 動植物と私たちの生活の場を守る

どうぶつ しょくぶつ せいかつ しんりん みず ひつよう
動物や植物が生活するには、森林や水が必要です。
す とち しょくりよう そだ ばしょ
住んでいる土地も、食料が育つ場所も、
しんりん みずかんきょう ささ
森林と水環境が支えています。

みず さいがい わたし まも 水をきれいに、災害から私たちを守る

しんりん あまみず かわ なか
森林は、雨水をきれいにして川に流します。
みず のうりよく どしゃくず こうずい
また、水をためておく能力があり、土砂崩れや洪水、
みず ぶそく よほう
水不足を予防することにつながります。

おい こめ そだ のうぎょうようすい 美味しい米を育てる農業用水

しんりん なか みず のうぎょうようすい
森林から流れるきれいな水は農業用水となり、
ひろ た うるお みず こめ そだ みなもと
広い田んぼを潤します。水は米を育てる源。
おいし おこめ みず つく
おいしいお米は、きれいな水から作られます。



地域とともに歩む

地域とともに歩む

みどり
水土里ネット大和平野

大和平野土地改良区

〒634-8560 奈良県橿原市城殿町459番地
TEL: 0744-22-2052(代表) FAX: 0744-22-1624

H23.3